



お互いに自己紹介する参加者と角南生

## 角館地区ひとり暮らしの方々と寿楽荘入所者の集い

10月4日、「ひとり暮らしの方々と寿楽荘入所者の集い」(仙北市社会福祉協議会主催)が行われ、角館南高校の「地域との交流会」に105人が参加しました。

このイベントは、角館地区のひとり暮らしの方々と寿楽荘に入所するみなさんとの交流を目的に、毎年行われています。

南高校の体育館で行われた交流会では、角南祭の演劇コンクール優秀賞の演劇や合唱、吹奏楽部の演奏などが披露されたほか、2・3年生が家庭科の授業で作った巾着袋を、お年寄りにプレゼントしました。参加したお年寄りは、楽しい時間を過ごしていました。

## たつこ感謝祭

10月6日、辰子に想いをよせる方々が集まり、辰子像前で「たつこ感謝祭」が開催されました。

当日は辰子像に感謝をこめてお供えをし、その後、悪天候のため場所をむらっこ物産館へ移動。ひまわりの会による紙芝居や龍子姫の歌と紙芝居を組み合わせた辰子伝説を披露しました。

続いて、フォルクローレを中心に演奏するバンド「ベル・ヴィエントス」が登場。辰子とも関連の深い八郎太郎を主人公とした組曲「三湖伝説」を披露し、すばらしい演奏で参加者を魅了しました。



歌と語りによる辰子伝説を披露



刈った草を集め、きれいにする神代中学生

## 神代中学校で抱返り溪谷を清掃

9月29日、神代中学校の全校生徒111人と教職員が、抱返り溪谷を清掃するボランティア活動を実施しました。

神代中学校では、去年から春夏秋冬1ボランティアを目標として、ボランティア活動を実施しています。そして、秋のボランティア活動として去年と同様に、抱返り溪谷の清掃を選びました。

佐々木美登生徒会長から「抱返り溪谷を訪れる観光客のために、きれいにしましょう」と、あいさつが述べられ、全員で清掃しました。

## 園児たちが芋掘り体験

10月4日、春に植えたサツマイモの収穫をだしのこ園の園児たちが行いました。

これは園児に農作業を体験してもらい、さらに食育につなげたいと毎年行われている活動です。

園児たちは夢中になって芋を掘り、大きな芋を掘りあてると先生や友達に自慢していました。

収穫されたサツマイモは給食で食べたり、園児たちがお土産に家に持ち帰りました。



大きなサツマイモを収穫する園児たち